

『リスク学研究』 目的と対象分野 (Aims & Scope)

2020年6月26日理事会制定

目的 (Aims) :

リスク学研究は、研究者や学生、行政や民間でリスクを扱う実務者に対し、リスクに関する以下のような研究成果や情報を提供することを目的とする。

- ・理論または実証研究における独創的な研究成果であり、その内容が学術上、公共上または産業上の発展に寄与するもの。
- ・リスクに関する理論または調査結果などの継続中の研究を速報的にまとめたもので、その内容がリスク研究の発展に寄与するもの。
- ・リスクに関する理論を社会実装するためのアイデア等を学術上の知見に基づいて論理的にまとめたもので、その内容が社会の福祉と発展に寄与するもの。
- ・リスクに関連する特定の分野または関連するいくつかの分野にまたがった幅広い知識。

対象分野 (Scope) :

リスク学研究は、以下のような分野の研究成果や情報を提供する。

- 環境・健康リスク
- 気候変動・災害リスク
- 工学・技術リスク
- 経済・保険リスク
- 感染症リスク
- システムリスク
- エコロジカルリスク
- IT・サイバーリスク
- リスク認知とコミュニケーション
- リスク分析・評価の方法
- リスクマネジメントとリスク政策
- リスクガバナンス
- レギュラトリーサイエンス
- リスク比較とリスクトレードオフ
- リスク対策と危機管理
- リスク学の社会実装
- その他、リスク学全般